

					授業コード*	3040			
授業科目	成熟期看護方法3 (成熟期の健康問題と看護1) Nursing of Adults 3 (Nursing of Adults with Alterations in Health 1)	責任教員	北村 直子	単位数	1	科目区分	必修	科目履修	可
				時間数	30	開講セメスター	3		
目的と目標	目的：生命維持に直結する呼吸機能・循環機能の障害のため治療処置を受ける成熟期にある人とその家族への看護方法について理解する。 目標：成熟期にある主要な健康問題である呼吸機能障害、循環機能障害に関する基礎知識を学習する。呼吸機能および循環機能の障害のため治療処置を受ける成熟期にある人とその家族の特徴を理解するとともに、看護の役割・機能を学習する。								
回数	学修課題	内容並びに方法						担当教員	
1	呼吸機能・循環機能障害を有する人とその家族の看護方法の概説	呼吸・循環に関する形態的・機能的基礎知識の既習状況をミニテストにて確認する。 成熟期における呼吸機能・循環機能障害の特性とそれらの障害を有する人および家族への看護の特徴について概説し、本授業への導入を図る。						北村	
2	循環器疾患の検査・心不全	2～4回は、成熟期において発症しやすい循環器疾患の病態ならびにそれらの検査・治療法(含むCCU)など、対象理解に必要な知識について講義を行う。						<今井>	
3	虚血性心疾患・心筋症・不整脈							<今井>	
4	弁膜症・高血圧・大血管疾患							<今井>	
5	循環器疾患のまとめと次回以降への導入	学習の習得状況を確認し、授業のまとめを行う。さらに、循環器疾患患者の事例を概説する。						浅井 北村	
6～8	循環機能障害のために医療を受ける成熟期にある人とその家族への看護	ナーシング・グラフィカ 成人看護学② (事前学習・講義・演習にて以下の内容を学習する) ・急性心筋梗塞患者の対象理解(健康課題と生活への影響) ・救急外来での治療処置および冠動脈集中治療を受ける患者への看護 ・急性心筋梗塞の合併症を予防するための看護 ・心機能障害とその看護援助						浅井	
9		ナーシング・グラフィカ 成人看護学② ・完解と増悪を繰り返す経過をたどる心不全患者への看護						浅井	
10	肺炎・肺結核	10～12回は、成熟期において発症しやすい呼吸器疾患の病態ならびにそれらの検査・治療法など、対象理解に必要な知識について講義を行う。						<森>	
11	慢性閉塞性肺疾患・気管支喘息							<森>	
12	肺がん							<森>	
13	呼吸器疾患のまとめと次回以降への導入	筆記試験を行い、学習の習得状況を確認し、授業のまとめを行う。さらに、呼吸器疾患患者の紙上患者事例を概説する。						浅井 北村	
14～15	呼吸機能障害のために医療を受ける成熟期にある人とその家族への看護	ナーシング・グラフィカ 成人看護学③ p 153-160 (事前学習・講義・演習にて以下の内容を学習する) ・慢性閉塞性肺疾患患者の対象理解(健康課題と生活への影響) ・呼吸機能障害とその看護援助 ・医療処置(在宅酸素療法)を受けながら、在宅で生活する慢性閉塞性肺疾患患者を支援する援助						浅井	
		ナーシング・グラフィカ 成人看護学③ p 153-160							
評価方法	第6～9回および第14～15回の授業中のミニレポートと事前学習レポートを50%、循環器疾患・呼吸器疾患に関する筆記試験をそれぞれ25%の配分とする。								
参考文献	指定図書： ナーシング・グラフィカ 成人看護学②－健康危機状況/セルフケアの再獲得(メディカ出版、吉田澄恵 他編) ナーシング・グラフィカ 成人看護学③－セルフマネジメント(メディカ出版、安酸史子 他編) ナーシング・グラフィカ 人体の構造と機能① 解剖生理学(メディカ出版、林正健二 編) ナーシング・グラフィカ 疾病の成り立ち① 病態生理学(メディカ出版、山内豊明 編) 参考図書：授業の中で適宜紹介する。 新体系看護学全書 慢性期看護経過別成人看護学③(メヂカルフレンド社、黒江ゆり子編)								
事前準備	1.2セメスターで学んだ専門科目・専門関連科目を復習しておく。特に人体の物質交換システムの循環器系・呼吸器系のしくみ、自己保存・種族保存システムの血圧の調整に関する知識は必須である。								
受講要件									